

広島都市圏

報道センター社会担当

☎082(236)2323 FAX(236)2321

電子メール

houdou@chugoku-np.co.jp

安佐北支局

☎082(812)0018 FAX(819)0088

西広島支局

☎0829(31)0317 FAX(20)1035

大竹支局

☎0827(52)2925 FAX(54)0020

安芸海田ステーション

☎082(822)0301 FAX(821)2636

北広島支局

☎0826(72)2171 FAX(72)7021



学生発 図書館で「認知症」展 中区

広島市南区、安佐南区に学部を置く広島都市学園大で作業療法士や看護師を志す学生たちが、認知症の関連本を集めた企画展「認知症にやさしい図書館」を市立中央図書館(中区)で開いている。「住まいと暮らしの工夫」をテーマに、同図書館司書の協力を得て厳選した約30冊を並べた。11月26日まで。

企画したのは同大図書館サークルで活動する2〜4年生16人。朝昼晩に服用する薬をそれぞれ袋分けしたのメンバー

り、洗濯機のボタンに操作順の数字を書いたシールなどを貼ったりするなど、暮らしの工夫を解説する所蔵本をそろえた。認知症について相談できる地域包括支援センターなどを紹介するパンフレットも集めた。

同大は2017年、同図書館との連携事業を開始。認知症に詳しい谷川良博教授(51)は作業療法士の教え子の提案をきっかけに、年1回ペースで認知症関連の企画展を同図書館で開催している。来館者との交流

子ども食堂で100円弁当販売

中区調理の助言も

広島市中区南竹屋町の広島ガスショールームを会場にした子ども食堂で、子どもに必要な栄養バランスを考えた弁当を100円で販売する取り組みが3日、始まった。27世帯63人が来場し、県産食材をふんだんに使った弁当を持ち帰った。

弁当は、東区の日本料理店「喜多丘」店主の北岡三千男さん(72)が50個を作った。メニューは、呉市首戸



北岡さん(右端)から弁当を受け取る来場者

町産のちりめんたきごみご飯、レンコンやゴボウの煮物など。北岡さんは保護者たちに「食材を一口サイズにそろえて」などと弁当づくりの助言もした。

子ども食堂は7月から、広島ガス(南区)や県更生保護協会(中区)などでつくる実行委員会が「このまち思いえがお食堂」として毎月開いている。新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえてまずは食材の無料配布を始め、この日から弁当の持ち帰りに切り替えた。

今後は感染状況を見ながら、その場で弁当を食べたり、参加者が料理や食事をしたりするイベントへの移行を探る。中区の千田小6

会「認知症ブックカフェ」も催すなど活動の幅を広げている。

サークルのメンバーの4年東弥洗さん(22)は「多くの人に本を手にとってもらい、認知症にやさしい社会につながる」と願う。

企画展に関連して8日午前10時半〜正午と24日午後2時〜3時半、谷川教授による講座もある。いずれも先着30人で受講無料。同図書館☎082(222)5542 11月曜日休館。

(佐伯春花)

日は3日、三次市のみよし運動公園で準決勝2試合があった。新庄と盈進が勝ち上がり決勝に進出。秋季中国地区大会(23日開幕・島根県立浜山球場ほか)の出場権を獲得した。

新庄は0-0の五回、北田の適時打で均衡を破ると六回以降も小刻みに加勢。先発花田が1失点完投し

▽準決勝

西条農 000000000001
新庄 00002312X8
(西) 沖田、楠、佐々木、榎井
(新) 花田、北田
広島商 000000100001
盈進 00230001X6
(広) 小田、村上、浴、松浦
(盈) 松井、佐々木、畠山

ーシなどで楽しませた。